

郡市医師会長 様

群馬県医師会長
須 藤 英 仁
(公印省略)

医療関係者の安全確保対策について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では、埼玉県や大阪府において医師、医療関係者、患者さん等がお亡くなりになるという大変痛ましい事件が相次いだことを重く受け止め、県内医療機関を対象に「医療機関における患者等からの暴力・暴言に対するアンケート調査」を実施し、その結果を11月の郡市会長会議で報告させていただいたところであります。アンケート結果にありますように、医療機関が日常診療等において身体的、精神的な暴力に直面する事例に大変苦慮している現状が明らかになり、その対応は喫緊の課題であると考えております。

今般、群馬県警察本部長にアンケート結果を提出すると共に県警担当者と危険が差し迫った状況への対応や所轄警察署との連携について協議を行い、患者等の暴力の対応について支援を依頼いたしました。

協議の結果、郡市医師会、医療機関、所轄警察署が緊密な関係を構築することが最も重要であるとの認識が一致しました。まずは郡市医師会から所轄警察署の担当者に連絡を取っていただき、医療機関との橋渡し役ができるよう顔の見える関係を作っていただきたいと存じます。その上で、平時における医療機関での防犯教室の実施や安全確保のための意見交換会の開催等を通して関係構築を図っていただくことも一つの方策であると考えます。

本会の取り組みとしましては、3月4日に「医療機関での暴言・暴力や放火に対する危機管理」と題した研修会をハイブリットで開催いたします。さらには院内掲示用のポスターを作成させていただきました。ポスターはホームページからダウンロード出来ますので、必要に応じて掲示いただきたいと思います。

しかしながら、全ての危機を未然に防ぐことは不可能です。**身の危険が迫った場合には、110番に通報すること、さらには躊躇せず逃げるのが命を守る近道です。**是非とも会員の方々にこれを徹底していただきますようお願いいたします。

また、本会では医療事故・医事紛争対応を依頼している、信頼できる弁護士がおりますので、少しでも心配事がありましたら県医師会までご連絡下さいますようお願いいたします。

事務担当：業務二課 遠藤
電 話：027-231-5311